



長谷川 博さんが過去の思い出をシェアしました。

1日 · 2人



あれから一年、365日前、鉄眼の生誕の地のお寺を訪れたのだった。故郷の偉人に目を👁️👁️向けてみた。



1年前
この日の思い出を見る



長谷川 博

2023年2月25日 · 2人

今日は小川町の三宝寺に初めて行ってきました。ここは一切経で有名な鉄眼禅師の生誕の地です。特別に一切経の経典を住職さんに見せて頂きました。一切経の版木はほとんどが宇治黄檗寺(宝蔵院)に保存され国宝とされています。江戸時代の版木から今も印刷することが出来るそうです。三宝寺にも一枚だけ版木が嚴重に管理保存されている。鉄眼の偉業は中国から招聘された隠元禅師所蔵の経典を広く全国に普及しようと印刷を試みその資金集めで全国行脚 熊本の細川さんからも多額のお布施があったそうですが大坂の洪水で生きる死ぬかの庶民救済に資金を全部投げ打って、またあらためて資金作りを再開して全巻6956巻、60000枚以上の版木を完成、再びの飢饉救済半ばの病身の身を顧みることなく人民救済に没頭し53歳で病死。偉い人だった。今で言えばアフガニスタンで没した中村哲さんに似た生き方かそれ以上かも。無神教の私自身小川に生まれ同郷の偉人をやっと意識した一日でした。鉄眼の一切経の活字は日本の明朝体になり、現行の原稿用紙の基本を示しているそうです。詳細はKSNだより三月号に記載予定



5件以上





1



👍❤️ 古屋公男、高岡博子、他6人

コメント2件

■ いいね!

■ コメントする



長谷川博

不思議なことに知人が今日 その三宝寺に行ってお札を貰ってきたと、帰りに我が家へ届けてくれた。彼はFacebookもしてないのに 気がむいていつてきたのも一年後とは???

1日 いいね! 返信する 編集済み



長谷川博



1日 いいね! 返信する



コメントを入力...

